



品川シルバー大学同窓会

2023年11月29日

第106号

会報

品川シルバー大学同窓会
TEL 080-6634-6797
ssu.dosokai@gmail.com

2023年度 第3回講演会

「地球を守るために「自然のファン」を増やす ★SDGs 地球と仲良くするために★」

講師：プロ・ナチュラリスト
(プロの自然解説者) 佐々木 洋氏

日時：
2023年9月21日(木)
14:00~16:00

場所：
品川区立中小企業
センター

参加者数：56名



「あと30分あれば話させていただきたいかったこと」

身近な生き物を観察することで、今の、地球の姿や人間の行いも、よりよくわかってくるものです。それらの例を2つほど、紹介させていただきます。

1. 地球温暖化が進んでいる問題

じつは、アブラコウモリという品川区内にもたくさんいるコウモリが、それを教えてくれています。東京などでは、コウモリは基本的に冬眠してきました。しかし、近ごろでは、クリスマスイブであっても、元日であっても、飛んでいることが多くなっているのです。私は、今年も、1月2日の夜、東京都町田市にある自宅の上を飛び回るアブラコウモリを目撃しています。このコウモリは、主にカを食べます。地球が暖かくなってきたため冬にもカがわりといて、それを食べるために、コウモリも冬眠しなくなってきたのです。

2. 街から夜の闇がなくなってきた問題

皆さんは、最近、夜にセミの鳴き声を聞かれましたか。おそらく、かなりの方が「聞いた」とおっしゃるでしょう。私は、この現象を「夜鳴きゼミ現象」と呼んでいます。30年ぐらい前には、そのようことはあまりありませんでした。それが今では、毎年、あたりまえのこのように起きているのです。終電車から下りて、自宅までゼミ時雨の中を歩くということが、珍しいことではなくなったのです。これは、夜通し光を放つ、自動販売機、コンビニエンスストア、自動車などが街にあふれ、夜の闇がなくなってきたからです。セミは、いろいろな要因により、鳴いたり、鳴かなかったりしますが、1番影響が大きいのが明るさです。「夜鳴きゼミ現象」は、郊外の町にも広がってきています。



わかりやすい言葉で熱弁

ひとこと感想

- ・自然観察の良いヒントをいただきました。これからは身近な自然をよく観察してゆきたいと思います。
- ・「いると思って見ると、より多くの物が見える」という言葉（ニュアンス）に感動しました。



身近な花や蜂

- ・自然の中でのカラスと人の関係、人の生活を良く観察している事実（すべり台ですべるカラス、テニスをして遊ぶカラスなど）は良かった。
- ・案内の通り身近な生き物を多く解説いただき、昔の子供時代をなつかしく思い出しました。
- ・佐々木先生の分かりやすい説明、良かったです。良く林試の森に行きますが、観察してみます。
- ・自然観察に眼を向けるきっかけになった。ボオートしている日々を反省、楽しい話がいっぱいありました。
- ・自然の感じ方をいろいろ教えてもらい、目からウロコが落ちました。
- ・難しい言葉でなく、わかりやすい言葉で話されたので、とてもよく内容が入ってきました。身近な自然に親しみをもち、よく観察したいと思いました。
- ・毎日、天王洲アイル運河ぞいを散歩しているが、今後、より注意深く観察しながら歩いてみたい。
- ・子供時代に親しんだ昆虫に出会った思いがよみがえった。
- ・身近な事を例にお話しされたので親しみやすく分かり易かった！ 楽しい講座でした！！
- ・有名人の方からの初めての講演を受講でき満足でした。
- ・品川の中での自然を満喫しつつ、自然に何を求めるかというのは不自然だよ。
- ・話は面白いが、少し自分の考え方を押し付ける傾向があるかも？ でも色々な自然を良く伝えている。

- ・佐々木先生の自然観察会を開いてほしい。
- ・300円の徴収は判らなかった。事前PRが無かった。

⇒会報103号に表記の通り、定期総会にて講演会300円負担については会員の皆様にご了解済みと心得ております。(担当より)

トピックス

SDGs（持続可能な開発目標）とは？

「SDGs（持続可能な開発目標）」とは2015年9月の国連サミットで採択された、17のゴールと169のターゲットからなる国際目標です。国際社会の重要な課題を明示するだけでなく、ビジネスの世界に対しても、果たすべき責任を問う、大きな役割を担っています。SDGsが目的とする「持続可能な世界」とは、地球環境の保全と利用のバランスと、そして、自然の共存が実現できた世界に他なりません。それを守り、未来に引き継ぐため、それは、WWF- World Wide Fund for Nature（世界自然保護基金）が1980年から掲げ、訴えて続けてきたメッセージでもあります。



これは、世界の貧困層を見捨てない、というだけの意味を示すものではなく、世界の、社会の、あらゆる層が問題の解決に参加し、地球の未来に貢献することを求めるものでもあるといえます。これを実現するためには、地球という大きな視野でとらえた、環境保全という理念と取り組みが必要です。

「地球環境」とは、あらゆる生命や暮らしの基盤です。SDGsが目的とする「持続可能な世界」とは、人類による地球環境の保全と利用、消費と再生とがバランスを保ち、人と自然の共存が実現できた世界です。（WWFのホームページより）

「サントリービール武蔵野工場」



日 時：2023年9月11日（水）2部制
場 所：JR線、京王線 分倍河原駅より
参加者数：50名

サントリービール武蔵野工場を見学して

本日はサントリービール工場見学でした！
集合場所分倍河原駅到着。初めて降りた駅です。駅前に大きくて立派な騎馬武者の銅像。新田義貞の像とのこと。鎌倉攻めの途中の分倍河原の戦いを記念して建てられたとか。感心～！勉強になりました。

さて、受付でビックリ！今日行く工場はなんとサントリービール工場。今の今までサッポロビール工場とっていましたから。予備知識をとネットでサッポロビール株式会社を調べて来たのに。信じられない気持ちでいたところ、受付の大丸さんが「ユーミンの歌・中央フリーウェイに出て来るビール工場ですよ」と教えられて納得。更にダメ押し、来た送迎バスの表示は「サントリー(天然水のビール工場)東京・武蔵野」。バスに揺られ工場に。

工場の直ぐ脇に中央フリーウェイ(中央高速)の高架が通っていて、ユーミンの歌詞は見たまんまでした。



原料の説明(麦芽)

鮮やかな黄色の上着を着たお嬢さんの案内で工場内を見学。工程や機械設備をご案内頂きましたが工場を出たとたん忘却。覚えているのは、1. 武蔵野工場は同社の4つあるビール工場で一番古く1963年(昭和38年)建設、2. 同社の売りは「天然水のビール工場」でサントリーのコーポレートメッセージ「水と生きる」。一寸疑問が？当工場のあるこの地に良水が湧いているのかしら。

そんな事は横において、見学会最終のお楽しみ“試飲”。このために来たのですから。

まずはPREMIUM・MALT'S。流石に美味しい。次に初めて知ったPREMIUM・MALT'S MASTER'S DREAM。色が少し濃く、コクが強い。値段が少々お高いようですが、好きずきですね。私はPREMIUM・MALT'Sの方が好みます。おかわりはダメ。妻の飲み残しで我慢。

3杯飲んで顔は赤くなり気分は上々。酔いました。工場内の売店で、この工場でのみ製造していると言うビール「東京クラフト・パールエール」を購入。これは初めてなので、家に帰って飲むのが楽しみです。バスに乗って分倍河原駅へ。帰宅。

品川シルバー大学1年生の時に同じクラスだった人に久しぶりにお会い出来ました。

今日、参加して良かったです。同窓会役員の皆様、有難うございました。

最後に、今日行ったビール工場はサントリーです。証拠写真を載せます。ご案内嬢と妻のツーショットです。



撮影：坂田啓介様

坂田 啓介 (2019年入会)

ひとこと感想

- ・ 久々の工場見学。見学者コースでも、それなりの雰囲気を感じられて良かったです。
- ・ ビール工場見学、良かったです。特に3種のうちドリームマスターが旨かったです。
- ・ 説明も良く、ビールもおいしかった。
- ・ サントリープレミアムビールが大変おいしかったです。本日ありがとうございました。
- ・ 説明が良かった。ビールの飲み比べができたので！
- ・ 一度ビール工場の見学をしたかった。試飲のビール、おいしかった。
- ・ 大変良かったと思います。素晴らしい工場でした。社員さんの説明も良く分かり、ビールおいしかったです。
- ・ 大変良かったです。とても工場がきれいでした。又、来たいです。
- ・ 試飲ビールがおいしかった。ビールの出来る工程が良くわかりました。
- ・ 小さい時からビール工場を見てきたから見学できてよかった！
- ・ 送迎バスまで準備してあり良かった。
- ・ 工場見学は楽しい。ビールを頂けるのが良い。
- ・ ビールは飲めませんが、ふんいきは好きです。一口、泡をのむのは好きです。説明をていねいにしていただき有難うございました。

- ・ 個人ではいけない場所に連れていってもらえた。
- ・ ほどよい時間でビールの製造工程を学び、試飲までできた。満足です。
- ・ ただ材料をタンクに入れておけばビールが出来ると思っていたのですが、実際は種々な作業が必要なことが理解できました。
- ・ 他のビール工場見学より内容が濃い。
- ・ 作りたてのビールがのめて良かった。オートメーションで工場のイメージなく残念でした。
- ・ のむ時間が少ない。
- ・ マイクが少し聞こえづらかった。
- ・ 受け付けの場所が一寸判りにくかった。
- ・ ビール3本(種)一緒に飲むのに、時間制限ありはつらかった！
- ・ 質問の時間が欲しい。歩きながら質問出来ましたが、まとまった質問の時間があると良い。
- ・ 質問をしたいが、忙しい見学で出来ない。
- ・ 企画、運営有難うございました。参加はがき、簡素化ご一考願います。
- ・ サントリープレミアムモルツおいしかったです。ワイン工場見学もいいですね(山梨)。
- ・ 今までの1つの班の人数より少なく説明が良く聞き取れた。
- ・ 自分だけでは行けないところへ連れて行ってもらいたい。
- ・ 17名の参加者に比べスタッフが5名多すぎると思うけれど、ごくろう様でした。

⇒初めての場所で会員の皆さんが迷うことがないよう、最低限の人数でご案内しております。(担当より)



サントリー見学案内

2023年度 第2回講演会

「日本地図の先駆者： 長久保赤水の足跡」(その2)

講師：長久保赤水顕彰会 会長
佐川 春久 氏

日 時：

2023年9月1日(金)

14:00~16:00

場 所：

こみゆにていプラザ八潮

第1地域交流室

参加者数：56名

(一般:10名、同窓会46名)



「講演会を終えて」

先日、品川区主催の令和5年度区民プロデュース型講演会の講師を務めた。

初回は8月25日(金)の2時間、長久保赤水(1717~1801)の生い立ち、水戸藩主の侍講から「赤水図」(改正日本輿地路程全図)完成までの偉業説明を「江戸時代後期の巨星 長久保赤水」や内閣官房との共催事業「いったい何者? 江戸の地図男! 長久保赤水展実施報告書」の資料(教材)を無料配布し行った。参加者62名。「日本地図といえば伊能忠敬と学んで来たが、それ以前に地図を作った人がいた事が驚き。」「多くの資料を提供して頂き、大変勉強になり感謝。」など初めて赤水を知った方が大部分。補助教材の顕彰会制作第3弾「赤水図」原寸大レプリカ両面刷りも多くの方にご購入いただいた。

2回目は9月1日(金)世界に広がる資料群紹介と天文学の知識を取り入れ作成した日本地図、世界地図等の作成秘話として、56名に「赤水図の原稿を読み解く」、「中国地図の手書き原稿を読む」、「マテオ・リッチの六枚図を長久保赤水が一枚図にまとめた世界地図を読む」、「その他遺墨などを読む」等、国の重要文化財指定資料を画像とあわせて読み進めた。その感想は「立派な本の割に時間が短すぎ、第2弾(講義)を希望。」「講師の佐川先生の熱意を充分に感じて、とても有意義。」「実物見たい!」など。

11歳までの8年間に肉親5人を亡くし、天涯孤独となった赤水少年が、継母とともに家作の手を借りながら農業を続け、その合間を惜しまず学業に専念して、水戸藩六代藩主、徳川治保の侍講になったこと。その1年後に、農民の生活を思い、自分の命をかけて打ち首覚悟で、『農民疾苦』を直訴したことなど、人としての赤水の魅力が伝わったことと確信している。

また高萩市が製作した映画『その先を往け! 日本地図の先駆者 長久保赤水』をご案内した。なお、顕彰会出版図書や赤水図原寸大レプリカを教材に、可能な限りどこへでもボランティア活動として参加したい。

ひとこと感想

- ・先週のお話で長久保赤水という方の偉業を理解できました。実際に訪れ本物を見てみたく思います。また高萩市を知る機会ともなりましたので、HP等を定期チェックしたいと思います。(立派な本の割に時間が短すぎ、第二弾を希望します)
- ・前回の講義の後、何人かの知人に赤水さんの話しをしてみました。私同様、知っている人がいませんでした。この勉強した機会を得て、これからも知人にお話ししていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・長久保赤水の事は無知であったので、大変良かった。
- ・長久保赤水さんの存在を知ることが出来、参加して良かったです。講師の佐川先生の熱を充分に感じて、とても有意義でした。
- ・日本地図を初めて作成した長久保赤水氏の足跡と地図の概略を理解することが出来た。
- ・茨城県生まれですが赤水は知りませんでした。
- ・「長久保赤水は江戸時代に地図の大衆化の道をひらいた人」であることを始めて知り、大いに勉強になった。
- ・冊子に沿った説明で良かった。
- ・はじめて知った事ばかりでした。赤水の研究、業績のすばらしさと同時に、それを知らせようとしている行動力にも感激しました。
- ・長久保赤水を知り良かったです。

- ・全国の拠点を歩いて測量して作成した伊能図より赤水図が優れている理由が理解できませんでした。
 - ・伊能忠敬との違いがよくわかった。自分も、測量等の同じ行動の繰り返しよりは調査・検証のほうが得意なので、親しみをおぼえる。
 - ・実物見たい！！（原版）
 - ・資料を読むことが多く、肉声が聞けない。
 - ・長久保赤水の存在を知ることができたのは良かった。もっと名を流布させ、クイズ問題の答えを「伊能」→「赤水」に替わることを待ち望んでいる。
 - ・長久保赤水の偉大な業績を全世界へ発信するそのエネルギーはどこから？ と、教えていただきたい。品川も世界的に誇れるものはいっぱいあるのに、関心をもってもらえていない。
 - ・もう少し長い時間をかけて講演いただければ、より赤水が知りえたかと思えます。
 - ・長久保赤水の発想のユニークな点は地図に天文学を活用したことですが、何故、拠点を歩いて測量をしたことを凌駕したと言うのか、説明してほしい。
 - ・ユニークな講演会の企画ありがとうございました。
 - ・参加したいと思う企画をよろしく願います。
 - ・講座を2回にわけず、なるべく1回にしてほしい。
- ⇒内容が多岐にわたり、講師より4回でと提案がございましたが、今回は2回でまとめていただきました（担当より）

川柳雑詠

優秀な	日本の	木犀の	深大寺	同窓会	根にもたず
人材不足	PR担う	匂いたただよい	お参りよりも	記憶をたどるに	忘れっぽさは
永田町	打撃王	秋深む	そばが先	時間切れ	お手のものゆみこ
のぼる	のぼる	きくえ	きくえ	ゆみこ	

あとがき

酷暑の中、八潮会場にて2回にわたり開催された「区民プロデュース型講演会」も皆様のご協力のおかげで無事終了することができました。当日の講演会の記事が東京新聞に掲載されました。上記のQRをスマホにて読み取ることで新聞の切り抜きをご覧ください。ぜひご確認ください。過ごしやすい季節になりました。見学会、講演会に参加申し込みいただき、一緒にしましょう。（S.K）



講演会・見学会のご案内

★A講演会（第4回）

「免疫力の制御で病気を予防し治す！」
講師 星薬科大学薬学部准教授 築地信先生

日時 2023年12月22日（金）
受付 13時30分～16時
場所 品川区立中小企業センター 2階大講習室
募集 90名
会費 300円

★B見学会（第5回）

「谷中七福神めぐりと夕やけだんだん」
日時 2024年1月17日（水）
受付 10時～12時
集合 9時30分～9時50分
募集 JR西日暮里駅改札口出口 80名
会費 100円（保険料等）

★今後の行事予定

★第5回講演会
予定演題 作法の源流 小笠原流
*日常の立居振る舞いを アップする
日時 2024年2月26日（月）
・第6回見学会（バス旅行）
行先 成田山新勝寺と水郷佐原散策
日時 2024年3月22日（金）